LEAPTON SOLAR

2020年8月25日

NEWS TOPICS

リープトンエナジー
建設中の新モジュール工場の第1フェーズが完了

去る8月19日、現在建設中の1GW生産可能なモジュール新工場の第1フェーズが完了し、現地でお祝いのセレモニーが行われました。

3月より開始した同プロジェクトは、新型コロナウイルス流行の影響もあり、建設チームはかなりのハードワークを経てこの日を迎える事が出来ました。現地は晴れやかなムードに包まれ、新プラントの主要構造に巨大な横断幕を掛け、花火と爆竹でお祝いしました。

リープトンエナジーは、2017年に常熟市にて現在のモジュール工場を竣工。生産ラインの増強を経て、生産能力は現在500MWに達しています。本年末には移転を完了する予定で、リープトンエナジーは大きなビジョンを以て太陽光発電の新時代を築いて行きます。







▶晴れやかなムードに包まれた現場

■リープトンエナジーモジュール工場について

2017年8月　現モジュール工場竣工 第1号の全自動ライン稼働開始（250MW）
2019年5月　第2号オートマチックライン稼働開始（250MW）
2019年8月　ライン整備完了（500MW）
2020年7月　製造ラインのアップデートより、158・166セル 9本バスバーモジュールが製造可能に
2020年8月　建築中の新工場の第1フェーズ完了